



APEC モスクワ財務大臣会合に参加して

公益財団法人 国際通貨研究所
専務理事 渡辺 喜宏

先月 30 日クレムリンに隣接する中央博覧会場（ナポレオンとの戦勝記念館）で首題会合が開かれ、筆者は APEC ビジネス諮問委員会（ABAC）日本委員として、21 カ国・地域の財務大臣とのワーキングランチに出席した。

席上では、財務大臣会合議長に提出済みの ABAC 提言に関する下記 7 つのテーマについて、財務大臣・国際機関と民間との間で意見が交わされた。

- 1) 官民で域内規制のあり方と市場機能強化策を議論する Asia Pacific Financial Forum (APFF) の創設を提言
- 2) インフラ作りの官民協議の場である Asia Pacific Infrastructure Partnership (APIP) への各国・地域の積極参加
- 3) 中小零細企業・個人のファイナンス・アクセスの強化策策定
- 4) エンジェル・ベンチャーキャピタル機能強化策
- 5) 途上国通貨の国際化の促進
- 6) 高度な金融情報を利用可能とする（格付け機能強化・IFRS 導入時の配慮等）
- 7) 域内ファンド・パスポート制度の促進

この中で提言 1 と 2 が、ABAC の努力を多とし財務大臣会合宣言に盛り込まれ、かつ会議の場で活発に議論された。

提言 1 のアジア太平洋地域の官民のフォーラム—APFF の創設については、ASEAN+3 で既に立ち上がっている Asia Bond Market Initiative 等との重複回避、テーマ設定、具体的施策の提言に至るタイムフレーム、運営のあり方等が議論の論点であった。

各国財務大臣からは APFF へのサポート発言が相次ぎ、規制強化とその予期せざる副作用もテーマとすべきとの議論がなされた。例としてバーゼルⅢにより、貿易金融のリスクアセットが過重なものとなっているとの懸念が表明された。この解消には、官民の対話と民からの積極的な意見発信が有用だとする国際機関の意見が印象に残った。豪州

は 2013 年前半に、APFF の運営と設置目的につき、更に議論を深め APFF につなげるシンポジウムをホストすることを申し出、財務大臣会合はこれを歓迎した。

提言 2 に関連し、筆者は 7 月ハノイで、ベトナム財務副大臣と共同の、APIP 対話会合を主催した。財務大臣会合は、インフラ作りに有意義と認定し、更に他のエコノミーでも拡大実施することを宣言に盛り込んだ。インドネシア・タイなどが APIP 会合招致に積極的な意向を示している。

国際通貨研究所は、途上国通貨の国際化の進め方についての研究成果を ABAC で報告したが、内容は中国・ロシアと共同で ABAC 提言としてまとめられた。結果財務大臣会合議長宛て書信に、市場の安定策関連提言として包含されている。

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべて御客様御自身でご判断下さいますよう、宜しく願い申し上げます。当資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、その正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。全文または一部を転載する場合は出所を明記してください。

Copyright 2012 Institute for International Monetary Affairs (公益財団法人 国際通貨研究所)

All rights reserved. Except for brief quotations embodied in articles and reviews, no part of this publication may be reproduced in any form or by any means, including photocopy, without permission from the Institute for International Monetary Affairs.

Address: 3-2, Nihombashi Hongokucho 1-chome, Chuo-ku, Tokyo 103-0021, Japan

Telephone: 81-3-3245-6934, Facsimile: 81-3-3231-5422

〒103-0021 東京都中央区日本橋本石町 1-3-2

電話 : 03-3245-6934 (代) ファックス : 03-3231-5422

e-mail: admin@iima.or.jp

URL: <http://www.iima.or.jp>